万年企業を目指して
中里タクシー 安全
管理センター ☎000-0082

THE YUUOU MAISIN
勇往邁進

2025年（令和7年）
4月 28日 月曜日
Ver.82

発行所 さいたま市浦和区元町1丁目28番17号 ☎(048)886－2151

学総地区大会報告
長距離・走幅跳編

今後の予定

学総地区大会報告

いよいよ学総シリーズの開幕

4月20日（日）から22日（火）に、熊谷スポーツ文化公園において、学総南部地区大会が実施された。通常は、上尾運動公園で実施されるが、改修工事で今年度は使用できず、南部地区大会から熊谷での開催となった。学総シリーズもいよいよ開幕。広島で開催されるインターハイに向けての戦いが始まった。この地区大会へ状態を合わせる選手もいれば、県大会への調整と考えたり、コンディション不良で県大会からの出場にしたシード選手もおり、それぞれの取組みの目的をもって大会とのこと。同じ会場となる県大会とは、雰囲気と、シミュレーションをおこなうこと、が出来た。1位は、男子が80mの村賀だけが、県大会でも戦うことが出来る選手も多くなり、ここからの準備次第で、県大会がとても楽しみになってくる。県大会は、5月12日（月）から15日（木）に熊谷で。15日（金）から16日（月）に栃木で。全国関東大会は、6月13日（金）から16日（月）の道のりだが、長く険しい道は、突き進む。

飛躍が期待の･･･走幅跳
男8位　磯野　女2位　奥澤　3位　川口

1年生2名と3年生が入賞しました。1年生の磯野の奥澤は、まだまだ練習が足りていなくて、助走が安定しませんでした。それでも、6本の内にそれなりの記録にまとめることが出来るのは力のある証拠です。川口は、この2年間、苦しんできた分、今年のかける気持ちは誰よりも強いです。県大会からが勝負です。

磯野:「今回の地区予選は内容の濃い試合にすることができた。受験明けの体でどこまでフルパワーで跳べるのか、どのくらいの記録が出るのか、自分の助走スピードがどうなっているのかを知ることができて良かった。やはり助走の中盤スピードが上がりきっていないように感じたがその中でもトップ8に残ることができたことは嬉しかった。県大会に向けて助走を鍛え直したい。そして6m80cm跳びまたトップ8に残れるよう万全な状態で挑みたい。」

奥澤:「安定した助走をすること、練習してきた空中動作をすることを目標に出場しましたが、助走は予選ラウンドで安定させることが出来ず、その影響で空中でも思うように体を動かすことができませんでした。県大会までに助走を安定させ、予選ラウンドでよい記録を残せるよう、準備していきたいです。」

川口:「今回、ずっと課題としている助走のスピード感を少し掴めた。県大会では20cm以上記録を伸ばすことが絶対で、地区で助走に対応できる踏切や試合中の回復など課題を認識したので、残りの期間自分のやるべきことをやり、関東大会に繋げる。」

次号(Ver.83)へ続く･･･

800m 第1位　村賀
まだまだ本調子ではありません

800mで優勝しましたが、タイムもレースも、まだまだ物足りません。ガッツポーズも、県大会の予行練習です。

村賀:「大会1週間前に足を痛めてしまい万全な状態ではなかったですが優勝することができてよかったです。県では出場する全部の種目で北関東出場を決めれるよう仕上げていきます。」

3000m 第5位　1500m 第7位　上杉
ただ1人の個人2種目入賞

初日の1500mと最終日の3000mの2種目で入賞しました。県大会でも、堂々と強豪に立ち向かってほしいです。

上杉:「県の駅伝から大会や記録会などでなかなか納得のいくタイムを出せずにいたのですが、自己ベストとはいかないものの地区大会ではようやく調子を上げてくることができたのでよかったです。ここからもう一度地区大会の反省を意識しながらしっかり準備して、県大会では自分のなかで納得のいくような今までで1番良いレースをして自己ベストを更新したいです。」

3000mSC 第8位
宮脇
県大会では決勝へ

久しぶりの3000mSCでしたが、大幅自己ベストです。県大会でも、先頭を走る積極性に期待です。

宮脇:「地区大会ではベストを30秒以上更新することができました。水濠など、まだまだ課題があったので、県大会までに改善し、決勝まで残れるように頑張ります」

四月二十九日（火）	○昭和の日
五月一日（木）	○さいたま市民の日
五月三日（土）	○憲法記念日
五月四日（日）	○みどりの日
五月五日（月）	○こどもの日
五月六日（火）	○振替休日
五月十二日（月）～十五日（木）	○学総県大会　於：熊谷
五月十七日（土）	○土曜公開授業
五月二十日（火）～二十三日（金）	○中間考査